

調味料IoTデバイス『ソルとも (Saltomo)』

食塩の見える化で減塩サポートとデータマーケティングを同時に実現

長年、日本人の平均食塩摂取量は推奨値を上回っている。課題は、暴飲暴食が問題ではなく、生活に深く根ざし、当たりまえ化していることだ。見た目ではわからない塩分量、おいしさに直結するが、計量もわずらわしい。そんな課題に、東洋製罐グループはスタートアップや他の大企業と連携し、食塩使用量を見える化し、おいしい減塩調理を実現するあたらしいキッチン体験を実現する調味料IoTデバイス「ソルとも」を開発した。



東洋製罐グループ、おいしい健康、シャープの3社共同でデバイス・アプリを開発



顆粒 前計量タイプ

1プッシュで0.3g単位の顆粒調味料を排出。料理をしない人でも、メニューの〇回プッシュで美味しく簡単に調理ができる。



液体 後計量タイプ

使った分量を検知してお知らせ&記録。目分量も見える化できるのでいつもの味の再現性を高めるのにも最適。

01

おいしく手軽に減塩



塩少々ストレスをなくし、“計量レスとレシピレス”を実現

02

食塩摂取量を見える化



(高血圧、腎疾患、心疾患など厳格な食事管理が必要な方向け) 醤油などの食塩相当量を簡単に換算

03

味覚を見える化、正常化



味の感じ方のフィードバックデータを取得し、解析・正常化



東洋製罐グループホールディングス株式会社